

「人権に関する意識について」のアンケート

インターネットアンケート調査結果

1 調査の概要

2 調査結果

令和5年10月

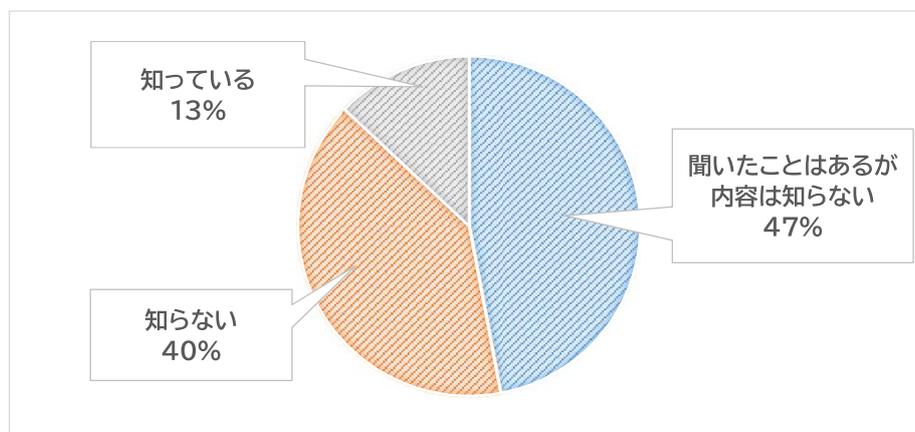
鳥取市 総務部人権政策局 人権推進課

1 調査の概要

- (1) 調査の目的 平成23年3月に制定した「鳥取市差別のない人権尊重の社会づくり条例」について、社会情勢の変化による人権課題の多様化、複雑化を踏まえ、本条例の一部を令和5年4月に改正しました。これを受け、「鳥取市人権施策基本方針」の改正を行ううえで参考にするもの。
- (2) 調査対象 令和5年度鳥取市広報モニター 102人
- (3) 調査方法 インターネット上に設置したアンケートに回答
- (4) 調査期間 令和5年10月6日(金)～10月15日(日)
- (5) 回答者数 85人(回答率 82%)

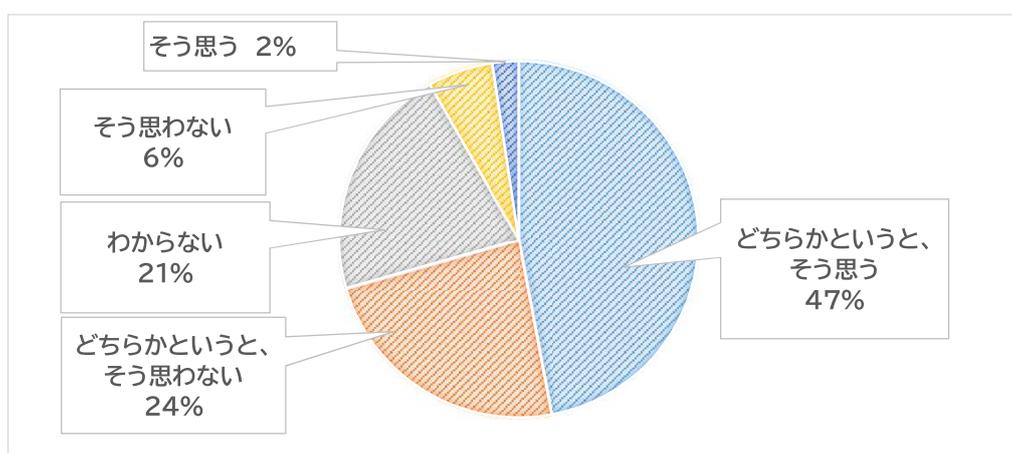
2 調査結果

問1 あなたは「鳥取市差別のない人権尊重の社会づくり条例」を知っていますか。



回答	回答数	%
聞いたことはあるが内容は知らない	40	47%
知らない	34	40%
知っている	11	13%
合計	85	100%

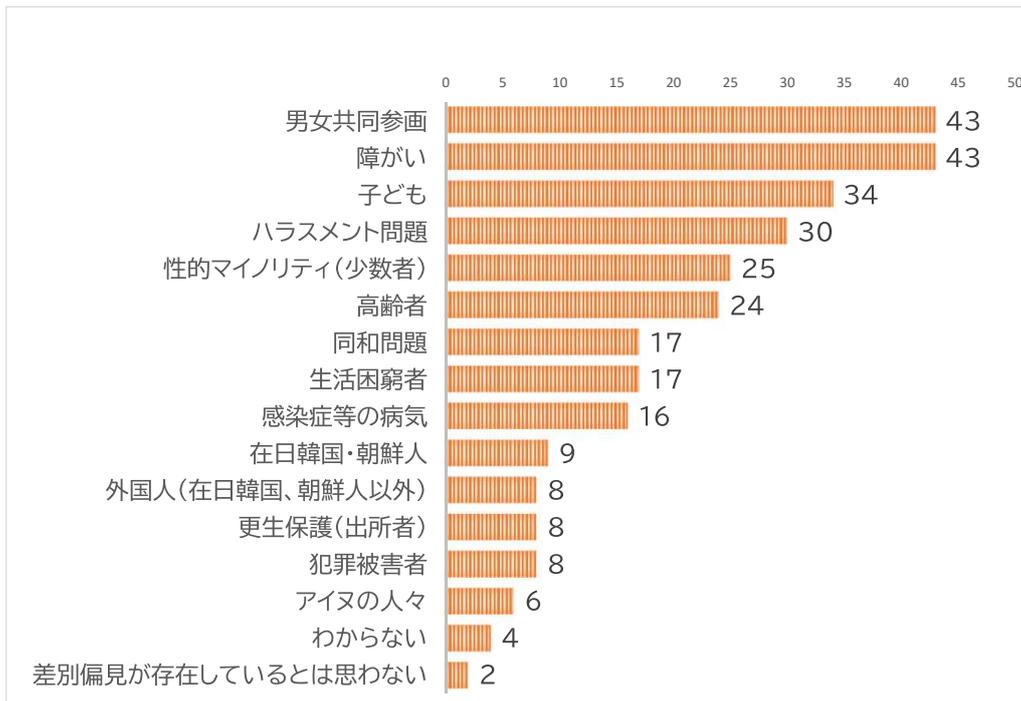
問2 あなたは、今の鳥取市は、人権が尊重される社会になっていると思いますか。



回答	回答数	%
どちらかという、そう思う	40	47%
どちらかという、そう思わない	20	24%
わからない	18	21%
そう思わない	5	6%
そう思う	2	2%
合計	85	100%

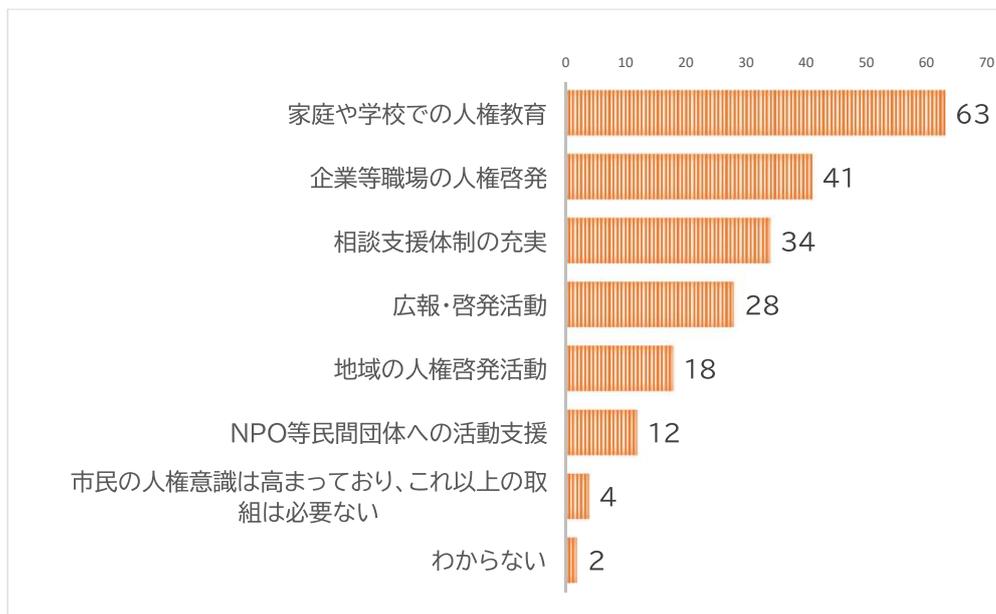
問3 あなたは、どのような人権問題に関心がありますか。

(複数回答可)



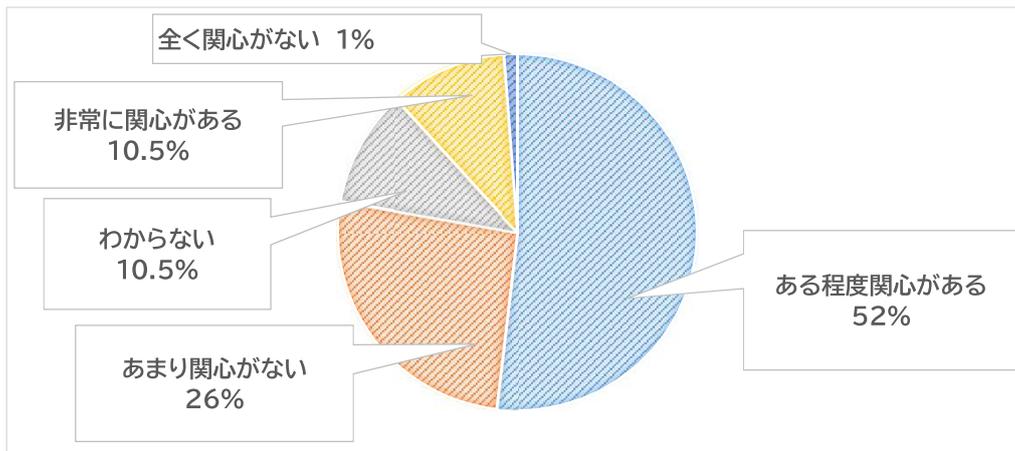
回答	回答数
男女共同参画	43
障がい	43
子ども	34
ハラスメント問題	30
性的マイノリティ(少数者)	25
高齢者	24
同和問題	17
生活困窮者	17
感染症等の病気	16
在日韓国・朝鮮人	9
外国人(在日韓国、朝鮮人以外)	8
更生保護(出所者)	8
犯罪被害者	8
アイヌの人々	6
わからない	4
差別偏見が存在しているとは思わない	2

問4 差別のない人権尊重の社会をつくるために、特にどのような取組が必要だと思いますか。
(複数回答可)



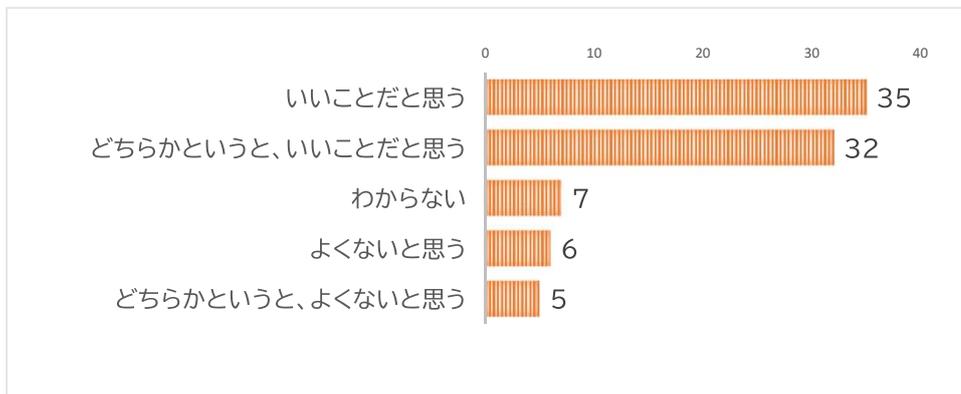
回答	回答数	%
家庭や学校での人権教育	63	31%
企業等職場の人権啓発	41	20%
相談支援体制の充実	34	17%
広報・啓発活動	28	14%
地域の人権啓発活動	18	9%
NPO等民間団体への活動支援	12	6%
市民の人権意識は高まっており、これ以上の取組は必要ない	4	2%
わからない	2	1%
合計	202	100%

問5 犯罪被害者とその家族への支援（総合窓口の設置や見舞金の支給等）についてどの程度関心がありますか



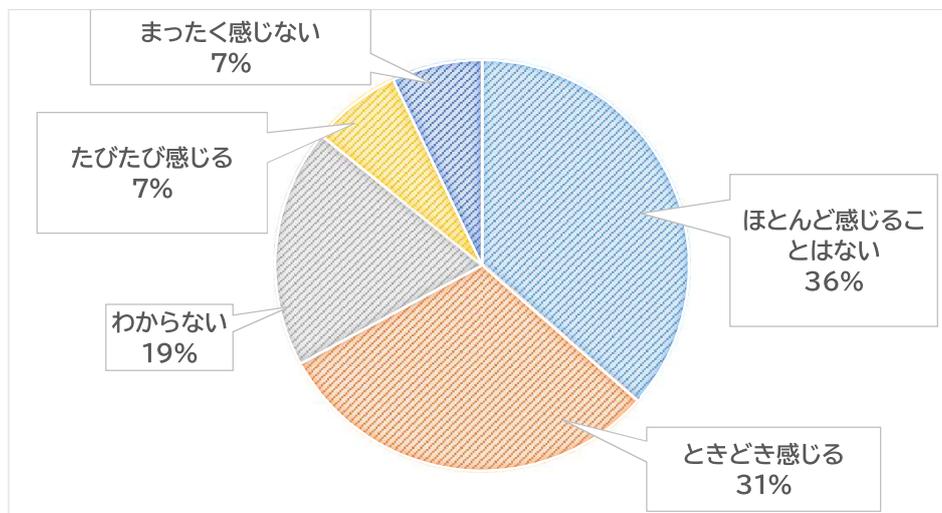
回答	回答数	%
ある程度関心がある	44	52%
あまり関心がない	22	26%
わからない	9	10.5%
非常に関心がある	9	10.5%
全く関心がない	1	1%
合計	85	100%

問6 「パートナーシップ制度」「ファミリーシップ制度」について、どう考えますか。



回答	回答数	%
いいことだと思う	35	41%
どちらかという、いいことだと思う	32	38%
わからない	7	8%
よくないと思う	6	7%
どちらかという、よくないと思う	5	6%
合計	85	100%

問7 あなたの身近（あなたを含む）で差別や人権侵害だと感じることがありますか。



回答	回答数	%
ほとんど感じることはない	31	36%
ときどき感じる	26	31%
わからない	16	19%
たびたび感じる	6	7%
まったく感じない	6	7%
合計	85	100%